

# 製造現場力



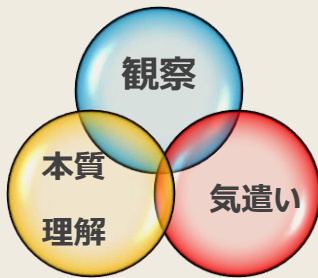
ゲーム

トレーニング

## GAME・TRAINING

### “製造現場力”のある人材とは

“製造現場力”がある人材とは、**観察、本質理解、気遣い**ができ、主に以下の能力に優れている人材のことを指します。ただし、現場の一部の実務を任せるだけではこのような人材を**見つけ、適切に育成する**ことは困難です。



- 「コミュニケーション」と「情報連携」
- 「技術」と「ノウハウ（暗黙知）」
- 「主体性」と「協調性（つながり）」
- 「問題発見」と「解決実行」
- 「変化への対応」

既存社員の中から**“製造現場力”**のある社員を見つけ出し  
**スキルアップ**できるきっかけを作ませんか？

### ゲーム・トレーニングの特徴

短期間でも企業の成長につながる

**“製造現場力”向上**のための**新らたな**教育プログラムのご提案です

**全3回**の  
ゲームとセッションによる  
ハイブリット型研修

3か月の**短期間**で  
学習が可能

製造の基礎から応用まで  
**ケース**ごとに学べる

直観的でわかりやすく  
**離脱なし**

**教育プログラム  
全体像（メリット）**

**没入感**があり  
飽きさせない

いつでも何度でもでき  
積極的にトライして  
**失敗ができる**

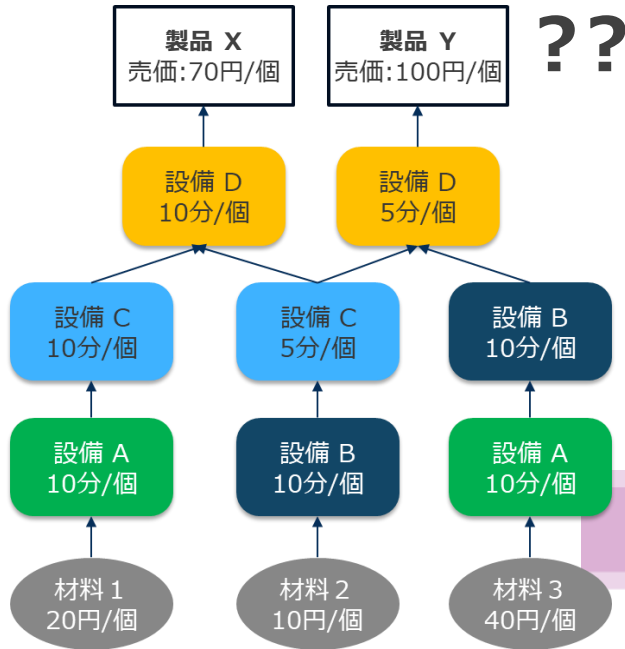
製造現場**全体を俯瞰**  
して理解することで  
**ボトルネック**に気が付ける

センスのある  
**潜在人材**を見つける  
ことができる

# ゲーム・トレーニング イメージ



例題) 「製品 X」と「製品 Y」どちらの製造を優先すべきでしょうか？  
(1日当たり稼ぎ出すことができる利益はいくらでしょう?)

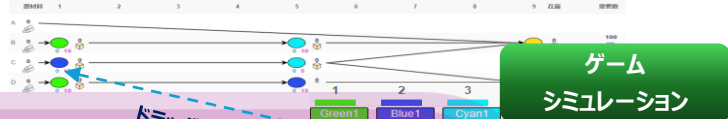


## ★条件

- ・ 製品 X、製品 Y とも需要は1日 **20個**のみ
- ・ 各設備は **1台**のみ
- ・ 各設備の稼働可能時間は1日 **8時間 (480分)**
- ・ 操業経費は1日当たり **1400円**

## ★解決のヒント

- ・ 設備をどのように割り当てるか？切り替えるか？
- ・ 材料をいつ購入し、いつから加工を行うか？
- ・ 優先させたい製品が確実に完成できるか？
- ・ ボトルネックについて理解しているか？
- ・ 後工程への影響を理解しているか？

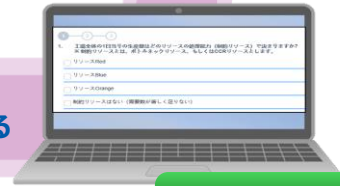


ドラッグ & ドロップ  
(設備の割当/切替)



オンラインゲームによる  
一気通貫の学び

ゲーム 動画解説



ゲーム 演習



J-sys ゲームモード

## ゲームをプレイしながら自然と次の思考・行動が身につきます

- ・ **各工程の能力**を考える
- ・ 作業の**優先順位**を考える
- ・ **後工程に迷惑をかけない方法**を考える
- ・ **利益を最大化し、納期を守る**ために何をすべきかを考える
- ・ **在庫を持っておく理由**を考える

## 参加企業の声

自分の工程や担当だけしか考えていなかった従業員が、前後工程のための動きを少しずつできるようになった。  
**印刷メーカー**

改善に抵抗を示していた社員が、聞く耳をもち、全体のために自分が何ができるかを考えて行動できるようになった。  
**電機メーカー**

単純な講義ではなく「見て、やって理解する」ゲームは現場教育に最適。自発的に、他部署の人とゲームの攻略方法について、コミュニケーションとるようになっていた。  
**理化学製品メーカー**

※ご要望により企業内トレーニングのオーダーメイド設計もいたします

お問い合わせ、お申し込みは最寄りの営業所までお願いいたします。

